

### 子宮頸がん予防のためのHPVワクチン接種の取組は

**問** 子宮頸がん予防の取組について、①HPVワクチンのキャッチアップ接種の状況と高校一年生の接種状況は。②接種率向上に向けた取組は。

**答** 市民福祉部長／①本市では、積極的接種勧奨の差し控えにより接種機会を逃した人に対し、従来の定期接種の対象年齢を超えて接種を行うキャッチアップ接種を実施している。キャッチアップ接種の接種状況は、対象者五千九百一人に対し、令和六年十月末現在で三回接種が完了した人は七百十人で、接種率は十二・〇％である。また、高校一年生の接種

状況は、対象者七百八十一人に対し、令和六年十月末現在で三回接種が完了した人は百二十三人で、接種率は十五・七％である。

②本市は、定期接種及びキャッチアップ接種の接種券を送付する際、ワクチンの安全性・有効性を記載したリーフレット等を同封しているほか、市ホームページなどで併せて周知している。今後は、さらなる接種率向上に向けて、未接種者に対しワクチン接種の意義や子宮頸がん予防の重要性をまとめた接種勧奨の個別通知の発送を検討していく。

長田 吉信



### 沼津市中心市街地まちづくり戦略の取組状況は

**問** 沼津市中心市街地まちづくり戦略の取組状況は。

**答** 市長／中心市街地まちづくり戦略では、沼津駅周辺総合整備事業の本格展開を好機と捉え、駅周辺をヒト中心の魅力ある場所へと再生するため、四つの戦略により、まちづくりを進めている。「ヒト中心の公共空間の創出」では、まちなかの公共空間を活用し、歩きたくなる、過ごしたくなるまちなかをつくり出す取組として、令和四年度からOPEN NUMANUを毎年開催している。「拠点機能の立地促進」では、鉄道

高架事業により新たに生まれる土地や高架下の有効活用について、地元住民や有識者など幅広い人の意見を踏まえ、検討を進めている。「まちなか居住の促進と市街地環境の向上」では、民間事業者による再開発事業が活発化しているほか、空き家等を活用したリノベーションまちづくりを推進している。「周辺地域資源との連携」では、歩道整備等により、地域資源の回遊性向上を図っている。以上のように、官民連携による様々な施策の展開により、着実に中心市街地のまちづくりを進めている。

井原 三千雄



### 避難所ともなる学校体育館へ空調設備を設置する考えは

**問** 避難所ともなる学校体育館への空調設備の設置についての考えは。

**答** 教育長／近年の猛暑への対応として、学校施設の環境の改善及び避難所の適切な環境整備は効果的であると認識している。しかし、体育館への空調設備の設置をはじめ、学校施設の整備については、多額の事業費がかかることから、財源確保のため、文部科学省の補助金や国の国土強靱化への取組を注視しつつ、国や県に対して積極的に要望活動を実施していく。

**問** 香貫山の魅力を十分に発揮するためには、森林整備が必要だと考えるが、今後の香貫山整備の取組は。

**答** 産業振興部長／ハイキングコースなど、多くの人が利用する場所は、危険木の伐採や草刈りなどにより、安全性・快適性に配慮した管理を行い、それ以外の場所については、今の植生を生かし、必要な管理を継続していく。また、桜については、てんぐ栗病被害木の駆除等、これまで植栽された桜や自生の桜を生かしながら、多彩な植生で様々な動植物が生息する森林づくりに取り組んでいく。

尾藤 正弘



### 本市の排水機場における地元操作員への対応は

**問** 大雨時の排水機場の地元操作員と連絡が取れない場合等の対策は。

**答** 建設部長／気象庁による早期注意報が発表された時点で操作員へ事前連絡を行っており、連絡が取れない場合は、市職員が現場で対応している。また、現在排水機場の自動運転化について調査を進めており、更新と併せて改修するなど、操作員の負担を減らす効果的な方法を検討している。

**問** 女性のデジタルスキルの向上とデジタル分野への就労支援を図る、女性デジタル人材育成プログラムの取組状況と今後の取組は。

**答** 産業振興部長／国家資格であるITパスポートの資格取得を目的とした講座や、職場で求められるスキルの実践的な講座を、オンラインや複数の時間帯で開催するなど受講者個々の事情を考慮し実施しているほか、キャリアデザイン相談センターの専門の相談員による伴走支援を実施している。今後も、女性が抱える個々の事情に応じた柔軟な働き方や、能力に応じた活躍ができるよう、県や商工会議所等と連携し、女性のデジタル人材の育成に努めていく。

小泉 宣子

